

朔太郎と同郷の
歴史作家、文化史研究者による

朔太郎崇拜に対する 誠実な問題提起の書

本書では、『詩人・萩原朔太郎の横恋慕』と題しているとおり、口語詩から湧き出てくる朔太郎の内包された感情や、それにもなう詩の評価、あるいは、どのような精神の持ち主であったか、研究者や朔太郎の支持者が書かない内容をストレートに表現することに努め、足跡を辿ること、萩原朔太郎の実像に迫るものである。
本書「はじめに」より(抜粋)

詩人・**萩原**



朔太郎の

横恋慕

大野富次

Ohno Tomiji

朔太郎崇拜
に対する
誠実な
問題提起

あけび書房

定価(本体 1500円+税)

もくじ (抜粋)

- 1章 朔太郎と家族たち
 - 2章 朔太郎の郷土前橋への憎しみ
 - 3章 朔太郎の横恋慕
 - 4章 朔太郎の破廉恥な振る舞い
 - 5章 朔太郎が詩に込めたもの
 - 6章 朔太郎がつくる詩の性格
 - 7章 東京移住後に於ける朔太郎の人生
 - 8章 変節した詩人・萩原朔太郎
 - 9章 朔太郎の詩論への疑問
- 終章 似非韻文を諦め、エッセイへの転換
執筆を終えて
萩原朔太郎関連年表 ほか

朔太郎の既婚女性に対する異常な言動の数々。それは、許される範囲を超えたストーカー行為と言っても過言ではない。朔太郎を深く掘り下げてきた著者が、彼の言動の根源を彼の作品や評論などの中に見極める。

四六判・並製 176ページ
本体 **1500円**

ISBN978-4-87154-170-1

大野富次
おのとのみじ

歴史研究者、歴史作家。1945年、群馬県沼田市に生まれる。群馬銀行勤務を経て実用書・医学書の販売会社経営。奈良大学通信教育部文化財歴史学科を受講。前橋市文化政策懇話会委員。福井県越前大野市大野屋文化事業に協力。千葉県銚子市市民ミュージカルに協力。前橋市文化振興条例審議。『群馬郷土史研究所紀要』監修・編集・発刊。新聞連載、著書多数。

あけび書房

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5
TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609
http://www.akebi.co.jp akebi@s.email.ne.jp

キリトリ線

ご記入のうえ、最寄りの書店が取引先、あるいはあけび書房が編者・著者へご注文下さい。 発行 **あけび書房** TEL03-3234-2571 FAX03-3234-2609

書店印・取扱先

詩人・萩原朔太郎の横恋慕

()冊 注文します

その他・備考

氏名・団体名

ご担当者
氏名

送り先 〒()-()

電話 ()

注文書